

# 地球惑星科学基礎 III 演習 (8)

2007 年 1 月 12 日配布

## 1 拡散方程式の問題

i) 1次元拡散方程式

$$\frac{\partial u}{\partial t} = \kappa \frac{\partial^2 u}{\partial x^2}, \quad (\kappa > 0) \quad (1)$$

を, 境界条件

$$\frac{\partial u(0, t)}{\partial x} = \frac{\partial u(L, t)}{\partial x} = 0 \quad (2)$$

と初期条件

$$u(x, 0) = f(x) \quad (3)$$

のもとで解くことを考える. 以下の設問に答えなさい.

a) (1) を変数分離法を用いて解くために

$$u(x, t) = X(x)T(t) \quad (4)$$

とおく. このとき,  $X(x)$ ,  $T(t)$  がそれぞれ満たす方程式を求めなさい.

b) 前設問で導かれた方程式の一般解を求めなさい. (注意: 変数分離を行った後の分離定数についての議論も詳しく行いなさい. 変数分離定数のある符号にとると, 解が  $t \rightarrow \infty$  で発散する. このような発散を伴うような解は物理学の問題では通常は扱わない.)

c) 境界条件 (2) を  $X(x)$  に関する条件に書き換えなさい.

d) ic) で導かれた条件を満足する  $X(x)$  を求めなさい.

e) 重ね合わせの原理により  $u(x, t)$  を求めなさい.

f) 初期条件を満足する  $u(x, t)$  を求めなさい.

ii) 長さ  $L$  の棒の両端は常に温度 0 に保たれている. すなわち,  $u(0, t) = u(L, t) = 0$ . 初期の温度分布が以下のように与えられるとき, 熱伝導方程式

$$\frac{\partial u}{\partial t} = \kappa \frac{\partial^2 u}{\partial x^2}, \quad (\kappa > 0) \quad (5)$$

の解を求めなさい.

a)  $a, b, c$  を定数として

$$u(x, 0) = f(x) = a \sin \frac{4\pi x}{L} + b \sin \frac{8\pi x}{L} + c \sin \frac{12\pi x}{L}. \quad (6)$$

b)

$$u(x, 0) = f(x) = ax(L - x). \quad (7)$$

iii) 無限に長い棒において, 熱の初期分布  $u(x, 0)$  が次のように与えられているとする .  
このとき,  $t > 0$  での熱の伝わり方を調べなさい . ここで,  $a, b$  は定数とする .

a)  $u(x, 0) = a$

b)  $u(x, 0) = a\delta(x)$

c)  $u(x, 0) = a \cos bx$